



開校150周年
明治7年開校
旭 覺

おい



大井小150周年記念
キャラクター「サニーちゃん」

《学校の教育目標》 仲よくする子 考える子 たくましい子



「かがやく 歴史 受け継いで」

校長 抜井 由美子

春のやさしい風が花の香りを運び、吹き抜けていきます。3月になって春も足踏みをし、今年の桜の花は61名の新生や、心新たに進級した児童たちをお祝いするように咲いています。開校150年目の令和6年度が、全校児童403名でスタートしました。

保護者の皆様におかれましては、お子様のご入学、ご進学おめでとうございます。本年度も大井小学校職員一同、保護者の皆様と地域の皆様と協働しながら子供たちの学びと安心安全を大切にしたい教育活動を行ってまいります。

本校が「大井小学校」という名称になったのは昭和22年、校歌は、昭和41年11月3日に制定されました。57年以上歌い継がれてきたのです。その歌詞に、「みんな 明るく ほがらかに」「みんな 元気に すこやかに」「みんな なかよく たくましく」とあります。このような児童に、という思いが伝わってきます。その思いはしっかりと受け継がれ、とても明るく、素直で元気な児童たちです。他にもひと言ひと言に願いを感じます。その思いや願いとかがやく歴史を受け継ぎ、150周年子ども実行委員会、大人の実行委員会、学校運営協議会、PTA役員、大井小150周年学校応援団、教職員等多くの皆様のお力をお借りして記念に残る、記憶に残る新たな1年間をつくっていきますので、ご協力をお願いします。

児童たちのよりよい成長のためには、家庭・地域・学校がそれぞれの役割を果たし、互いを尊重し共に育てていく関係が大切です。家庭・地域・学校のあったかな絆によって児童一人一人の可能性を伸ばし、瞳を輝かせるよう成長を支えていきたいと考えております。保護者、地域の皆様におかれましては、これまで同様大井小学校へのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

【目指す学校像】 150年目を彩る 絆で育む 瞳が輝く学校

